



- Q. 役場建設の際に伐採した森林には植栽を実施したのか。もし植栽されていれば、今後何十年という期間で育てていく必要がある。それに係る人件費や各財源等々いろいろあるが、補助金や助成というのがあるのかどうか、あるとすれば、植栽してから何年ぐらい助成してもらえるものか教えていただきたい。
- A. (町長) 建設に伴い伐採した箇所は、全ての場所で植林を実施した。森林環境譲与税などを上手く有効活用しながら育てていきたい。また、鮎貝自彊会やおきたま林業株式会社など各関係機関と協力しながら今後も育林を進め緑の循環システム構築を推進していきたいと思う。
- Q. 東根小学校の学校林(宝山周辺)や畔藤財産区で契約している分収造林について、植栽後60年以上がたった。ちょうど伐期がきたのではないかと思う。森林の利活用の観点からも伐採してはどうか。
- A. (町長) まずは木を見て判断させていただきたいと思う。契約の関係や場所の安全性の確保など、さまざま検討材料はあるが、木材の利活用の観点からも前向きな対応をしていきたいと思う。
- Q. 東根小学校前にある企業さんの敷地拡張に伴い、砂ぼこりなどの環境問題や敷地近くの町道も危険性があるのではと心配している
- A. (町長) 当該企業さんには、町内の企業として、大変に頑張って仕事をしていただいている。社長ともお話しているが、これからも敷地を拡張していきたいとおっしゃっている。砂ぼこり等々の環境問題については、舗装を含め対応していきたいとおっしゃっていた。道路については通学路にもなっているため、道路そのものの付け替え等の対応も考えている。いずれにしても地域の皆さまと相談していきながら対応していきたいと思う。
- Q. 医療費や保育料の無償化等々の取り組みをしていただいて大変感謝している。その中で、少子化の影響で学校の在り方等も心配している、今後はどのような方向性で進めるのか、そして継続した支援もお願いしたい。
- A. (町長) 教育については将来、複式学級を避けては通れない時期が必ず来ると考えている。ただこれまでの歴史で複式学級を経験した方からのお話を聞くと、「複式学級だけはして欲しくない」、「子どもたちが可哀そう」等の意見も頂戴している。まずは子どもたちを第一に考え、地域の皆さまのご協力を賜りながら検討していきたいと思う。